

試合番号 : 437		試合会場 : 船橋アリーナ		観客数 : 3,000	
開始時間 : 12:05		終了時間 : 14:08		試合時間 : 02:03	
主審 : 高橋 宏明		副審 : 北村 友香			
<b>デンソーエアリービーズ</b> 通算 1勝 1敗 ポイント : 6		<b>NECレッドロケッツ</b> 通算 0勝 2敗 ポイント : 2			
今日でもたくさんの方々に応援いただけたことに深く感謝致します。ありがとうございました。敗れまいという気持ちもあって、コートでは固さが出ました。しかし、サーブとブロックが機能し始めてリズムを掴むことができました。今日の勝利でファイナル進出に向けて大きな一歩となりました。明日の試合もスタートからデンソーらしいプレーができるように良い準備をして臨みます。今日も熱いご声援ありがとうございました。		今シーズン1セットも取れていないデンソーに対して、前半から攻めていくためにしっかり準備してこの一戦に挑んだ。前半、サーブとブロックで相手にプレッシャーをかけることができていたと思う。後半にかけてサーブがなかなか機能せず相手に良い展開を作らせてしまっ。セットが多かった。悔しい敗戦であるが、明日も試合があるのでしっかり準備していきたい。本日もたくさんの方々の応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願ひします。			
<b>監督コメント</b> 今日でもたくさんの方々に応援いただけたことに深く感謝致します。ありがとうございました。敗れまいという気持ちもあって、コートでは固さが出ました。しかし、サーブとブロックが機能し始めてリズムを掴むことができました。今日の勝利でファイナル進出に向けて大きな一歩となりました。明日の試合もスタートからデンソーらしいプレーができるように良い準備をして臨みます。今日も熱いご声援ありがとうございました。		<b>監督コメント</b> 今日でもたくさんの方々に応援いただけたことに深く感謝致します。ありがとうございました。敗れまいという気持ちもあって、コートでは固さが出ました。しかし、サーブとブロックが機能し始めてリズムを掴むことができました。今日の勝利でファイナル進出に向けて大きな一歩となりました。明日の試合もスタートからデンソーらしいプレーができるように良い準備をして臨みます。今日も熱いご声援ありがとうございました。			
<b>要約レポート</b> ファイナル8・Aグループ、プレミアカンファレンス優勝のデンソーエアリービーズとプレミアカンファレンス3位のNECレッドロケッツとの一戦。両チームともにセミアイナル進出のためには敗れられない一戦。第1セット、序盤にNECは古谷のサーブで流れを掴むが、デンソーは田代のサーブと工藤の攻撃で流れを取り返す。中盤は、両チームともレシーブが光り、一進一退の攻防が繰り返される。終盤、古賀のサーブを皮切りに古谷と柳田も続き、NECがリードする。デンソーはジャンのサーブで食らいつくも、NECが勢いそのままに第1セットを先取した。第2セット、追いつけないデンソーは、序盤、工藤と中元の活躍によりリードする。4点差が開いたNECは、古谷が連続ポイントをあけるなど奮闘し逆転に成功したが、デンソーはシアードのサーブで流れを引き戻す。その後、デンソーは5連続ポイントをあけるなど試合を優位にすめ、セットを取り返した。第3セット、デンソーはシアードを筆頭に第2セットの勢いそのまま、序盤から試合を優位にすめる。NECはトムシャを主軸に両サイドを使った多彩な攻撃で反撃するも、デンソーは最後まで攻撃の手を緩めず、セットを連取した。第4セット、序盤、デンソーは中元とシアードを、NECは古賀と島村を中心にポイントを取ら合い、お互い主導権を譲らない展開が続く。中盤NECリードの13-11、デンソーは兵頭のサーブを皮切りに連続ポイントをあけ、流れを掴みリードを取り返す。NECも小島を中心に粘り強いレシーブから攻撃につなげるも、最後は、デンソーの兵頭がサーブを決め、セットカウント3-1でデンソーが勝利を収めた。					
試合番号 : 438		試合会場 : 船橋アリーナ		観客数 : 3,100	
開始時間 : 15:00		終了時間 : 17:15		試合時間 : 02:15	
主審 : 増岡 三佳子		副審 : 明井 寿枝			
<b>東レアローズ</b> 通算 1勝 1敗 ポイント : 5		<b>埼玉上尾メディックス</b> 通算 2勝 0敗 ポイント : 5			
第1セット出だしが悪く、簡単に相手にリードを許さ苦しい試合にしてみました。第2、第3セットはブロックとレシーブの連携が機能し、逆転することができたが、第4セット前半のリードを活かすことができず、後半手となり相手にリズムを渡してしまいました。結局、第5セットも修正することができずに連続失点、悔しい1敗となりました。明日の試合は、とても苦しい試合になると思いますが、チーム一丸となって謙虚と貪欲に粘り強く戦います。寒い中声援をいただき誠にありがとうございました。		本日は、レギュラーラウンド最終戦での悔しさをぶつけるリベンジマッチとし、全員で勝利を掴みにいった一戦でした。第1セットは、サーブで攻め込むことができた自陣の持ち味を十分に発揮できたが、第2、3セットは、相手の強力なサーブ、スパイクで押し込まれ、アタッカーにベストなトスを打てないのが困難な場面が多く、点数に繋がれなかった。第4セットからは、吉野、椎名が思い切りの良いスパイクから要所で点数を量産してくれて、第5セットへの流れを作ってくれた。選手全員が本当にタフに戦ってくれた。明日の一戦に向けて、しっかり準備して勝利を目指します。会場、DAZNでたくさんの方々の声援ありがとうございました。明日、ファンの皆さんと共に勝利を分かち合えるようにチーム全員で頑			
<b>監督コメント</b> 第1セット出だしが悪く、簡単に相手にリードを許さ苦しい試合にしてみました。第2、第3セットはブロックとレシーブの連携が機能し、逆転することができたが、第4セット前半のリードを活かすことができず、後半手となり相手にリズムを渡してしまいました。結局、第5セットも修正することができずに連続失点、悔しい1敗となりました。明日の試合は、とても苦しい試合になると思いますが、チーム一丸となって謙虚と貪欲に粘り強く戦います。寒い中声援をいただき誠にありがとうございました。		<b>監督コメント</b> 本日は、レギュラーラウンド最終戦での悔しさをぶつけるリベンジマッチとし、全員で勝利を掴みにいった一戦でした。第1セットは、サーブで攻め込むことができた自陣の持ち味を十分に発揮できたが、第2、3セットは、相手の強力なサーブ、スパイクで押し込まれ、アタッカーにベストなトスを打てないのが困難な場面が多く、点数に繋がれなかった。第4セットからは、吉野、椎名が思い切りの良いスパイクから要所で点数を量産してくれて、第5セットへの流れを作ってくれた。選手全員が本当にタフに戦ってくれた。明日の一戦に向けて、しっかり準備して勝利を目指します。会場、DAZNでたくさんの方々の声援ありがとうございました。明日、ファンの皆さんと共に勝利を分かち合えるようにチーム全員で頑			
<b>要約レポート</b> ファイナル8・Aグループ、スターカンファレンス2位の東レアローズと、スターカンファレンス4位の埼玉上尾メディックスとの対戦。第1セット、序盤から流れを掴んだ埼玉上尾は吉野のスパイクから始まりリードを広げた。対する東レは、中盤に得点をつめたが及ばず、埼玉上尾がセットを先取した。第2セット、両チームとも粘り強いレシーブで互いに得点を譲らないスタートを切った。東レは石川のスパイクが流れをよび、リードを広げていく。中盤以降も、東レは石川、黒後のスパイクで得点を重ねセットを取り返した。第3セット、中盤まで一進一退の白熱したプレーが続いたが、20点以降、東レ・クランのスパイクにより流れが生まれ、セットを連取した。第4セット、東レは関のトスワークが冴え、いたるところから攻撃する東レに対し、後がない埼玉上尾は点差を広げないように必死に食らいつき、粘りを見せる。ワンポイントを狙い東レが堀川を投入するも、埼玉上尾が粘り続けるプレーにより得点を譲らずこのセットを取り返した。第5セット、勢いづく埼玉上尾はシュジュナル、吉野のスパイクにより流れを作り、連続得点を重ねる。東レはクランと石川がスパイクで応戦するもさらに点差が開き、最後はシュジュナルのスパイクが決まり、埼玉上尾が接戦を制した。					
試合番号 : 439		試合会場 : YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)		観客数 : 2,370	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 13:33		試合時間 : 01:33	
主審 : 種元 桂子		副審 : 佐々木 伸子			
<b>JTマーヴェラス</b> 通算 1勝 1敗 ポイント : 6		<b>トヨタ車体クインシーズ</b> 通算 1勝 1敗 ポイント : 5			
ファイナル8、第2戦目は同じカンファレンスのトヨタ車体との試合。互いにチームを知り尽くした状態でスタート。前半からトヨタ車体のサーブとブロックが良く、自分たちに流れを持っていくことができなかった。苦しい状態の中でチームが1つとなり全員プレーで勝利をつかみ取りたいと思います。本日も多くのご声援ありがとうございました。明日ファイナル8最後の試合となります。JTマーヴェラス最後の試合をして、セミアイナル進出を目指します。明日も熱い応援をよろしくお願いいたします。		先週の悔しい敗戦から1週間、チーム一丸となって課題の克服に努め、チームプレーを磨きチームワークを高めて戦えたことがいい流れをつかむ結果となった。リード中に硬さが出たが、失点した時もコートの中で話し合っって解決しながら修正したのも成長。明日はもう一度、挑戦者の気持ちで、次につながる試合をしたい。草津まで応援に駆けつけてくださった皆様と一緒に戦いました。熱い声援ありがとうございました。			
<b>監督コメント</b> ファイナル8、第2戦目は同じカンファレンスのトヨタ車体との試合。互いにチームを知り尽くした状態でスタート。前半からトヨタ車体のサーブとブロックが良く、自分たちに流れを持っていくことができなかった。苦しい状態の中でチームが1つとなり全員プレーで勝利をつかみ取りたいと思います。本日も多くのご声援ありがとうございました。明日ファイナル8最後の試合となります。JTマーヴェラス最後の試合をして、セミアイナル進出を目指します。明日も熱い応援をよろしくお願いいたします。		<b>監督コメント</b> 先週の悔しい敗戦から1週間、チーム一丸となって課題の克服に努め、チームプレーを磨きチームワークを高めて戦えたことがいい流れをつかむ結果となった。リード中に硬さが出たが、失点した時もコートの中で話し合っって解決しながら修正したのも成長。明日はもう一度、挑戦者の気持ちで、次につながる試合をしたい。草津まで応援に駆けつけてくださった皆様と一緒に戦いました。熱い声援ありがとうございました。			
<b>要約レポート</b> ファイナル8のBグループ、JTマーヴェラス対トヨタ車体クインシーズの一戦。第1セット序盤からトヨタ車体はネリマン、荒木、内瀬戸を中心に得点リードを広げる。一方、JTはドルーズを中心に得点を重ね、差を縮めるが一步及ばず、25-22でトヨタ車体がこのセット先取した。第2セット、両チーム一歩も譲らない展開で一進一退の攻防が終盤まで続く。トヨタ車体がネリマン、数田、内瀬戸の強打で得点を重ね、25-21で第2セットもトヨタ車体が連取した。第3セット、トヨタ車体は荒木のクイックとブロックで勢いに乗り、さらに多彩な攻撃で得点を重ねていく。JTはドルーズにボールを集め奮起するが、トヨタ車体は内瀬戸、数田の緩急を使った攻撃でゲームの流れを支配する。第3セットも25-19でトヨタ車体を取り、セットカウント3-0でゲームをものにした。					
試合番号 : 440		試合会場 : YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)		観客数 : 2,370	
開始時間 : 15:00		終了時間 : 17:25		試合時間 : 02:25	
主審 : 澤達 大		副審 : 吉岡 奈々			
<b>岡山シーガルズ</b> 通算 2勝 0敗 ポイント : 6		<b>久光製薬スプリングス</b> 通算 0勝 2敗 ポイント : 1			
第1セット、長い攻防を取り切れなかったことが第2セットに尾を引いてしまった。第3セットからミドルを連取できる選手に切り替え、ライトをディフェンスのできる西村選手で固めたことが、勝利の一番の要因である。第4セットを制した勢いを明日につなげ、連勝を目指したい。本日は大変多くの方々の熱いご声援、ありがとうございました。明日もよろしくお願ひします。		セミアイナル進出がかかった大切な第2戦。選手、スタッフ、全員が熱い想いで準備をしてきた。試合序盤から相手の対応が上手いきき、そこからの攻勢も機能したが、中盤相手のメンバーチェンジで入ってきた選手の対応が遅れリズムを崩してしまい、流れをもっていけなかったことが敗因である。今日の結果でセミアイナル進出はできなくなってしまったが、私達には明日もう一戦ある。これまで支えて下さったファンの皆様のためにも、もう一度頭を上げ戦い抜きたいと思う。熱いご声援ありがとうございました。			
<b>監督コメント</b> 第1セット、長い攻防を取り切れなかったことが第2セットに尾を引いてしまった。第3セットからミドルを連取できる選手に切り替え、ライトをディフェンスのできる西村選手で固めたことが、勝利の一番の要因である。第4セットを制した勢いを明日につなげ、連勝を目指したい。本日は大変多くの方々の熱いご声援、ありがとうございました。明日もよろしくお願ひします。		<b>監督コメント</b> セミアイナル進出がかかった大切な第2戦。選手、スタッフ、全員が熱い想いで準備をしてきた。試合序盤から相手の対応が上手いきき、そこからの攻勢も機能したが、中盤相手のメンバーチェンジで入ってきた選手の対応が遅れリズムを崩してしまい、流れをもっていけなかったことが敗因である。今日の結果でセミアイナル進出はできなくなってしまったが、私達には明日もう一戦ある。これまで支えて下さったファンの皆様のためにも、もう一度頭を上げ戦い抜きたいと思う。熱いご声援ありがとうございました。			
<b>要約レポート</b> 第1セット、久光製薬スプリングスはファビアナのクイックで得点を重ねる。対する岡山シーガルズはセッター宇賀神の繰り出す速い攻撃で対抗する。中盤、岡山の攻撃がうまくかみ合い、24-23でセットポイントを押す。その後、白熱した攻防が続くが、久光製薬のセッター小島が2連続サーブアタックを決め、31-29で久光製薬が先取した。第2セット、両チームスローペースの攻防が試合は続く。中盤は一進一退の攻防が続き、最後は久光製薬が22-20から岩坂のブロックなどで25-20とし、セット連取した。第3セット、岡山はセッターを宮下(遥)に、ウイングスパイカーを西村に代えてスタートする。岡山は攻めのサーブで久光製薬の守備を崩し、単調になった攻撃をブロックで加えリードを重ねる。最後は25-12で岡山がこのセットを奪い返した。第4セット、両チーム3セット目と同じスターティングメンバーで、確実に点を重ねていく。その後一進一退の攻防で試合は進むも、岡山が及川のこのセット2本目のサーブポイントと、佐々木のスパイクでセットを勝ち取り、セットカウント2-2のタイとした。第5セット、岡山はセッター対角に渡邊が入り、序盤から速いトス回しからの軟攻が決まる。岡山は堅守からリードを広げ、食い下がる久光製薬を15-10で下し、フルセットの末に勝利をものにした。					